



墨美展

2005年5月3日、東京は銀座にて開催された墨美展パーティーに初鹿野理事長と片岡巖顧問、事務局の七田怜さんが出席しました。墨美展を主催する墨美会は当協会専務理事で墨絵画家の杉谷隆志先生が代表を務める墨絵団体です。

杉谷隆志専務理事

今回、会員の近藤銀一さんは、墨美展に作品を出展され、自ら日本・雲南聯誼協会のために会場でチャリティー募金活動も行ってくださいました。

昨年の国際協力フェスティバルでも、遠く愛知からボランティアに駆けつけてくださったりいつも協会に大きな貢献をしてくださっている近藤さん。本業は中学校の先生をなさっていて、日本の子供と同様、雲南省の子供達に対する愛情にも満ち溢れた素敵な先生です。



作品の前で 近藤会員



雲南省の少数民族の子供達に学校を
※ 千円以上募金くださった方には、
先着10名様には、御増焼舟遊り
陶器を差し上げます。<4折付>
日本・雲南聯誼協会の活動に温かい
ご支援をお願いします。

近藤会員が展示会会場行ったチャリティー活動

チャリティーによる収益は全て近藤会員から協会にご寄付いただきました。ありがとうございます。

■杉谷専務理事のご紹介■

1928年神戸市に生まれる。40歳代はじめに日本墨青会事務局長兼教授として墨絵の全国的な普及と指導に尽力。1982年に「日本百景墨絵展」を上海で開催。日中友好芸術交流の架け橋を築く。その後は日本と中国を行き来し、墨美会を設立して会長に就任、中国との芸術交流を深めている。当協会設立当初より、専務理事に就任する。

杉谷専務理事は理事会開催時には毎回必ず茅ヶ崎より参加して下さり、当協会に対してはいつも貴重なご意見や温かい励ましのお言葉をくださいます。

小学校開校式参列と5周年記念懇親会ツアー

初鹿野理事長と共に協会支援第6,7校目小学校の開校式へ参列し、教育支援現場で子供達の笑顔に出会いませんか？

今回のツアーでは、日本・雲南聯誼協会設立5周年を記念し、昆明にて、これまでお世話になってきた雲南省側の各関係者も集まり、交流を深めます。また、世界文化遺産「麗江古城」、大理石で有名な「大理」の観光も含む贅沢な内容となっておりますので、ぜひこの機会に皆様ご参加ください。



◎旅行期間：2005年8月7日(日)～8月14日(日) (7泊8日)

◎行き先：中国雲南省昆明・麗江・大理
怒江リズ族自治州 (6校目:貢山県丙中洛・7校目:福貢県)

◎旅費：238,000円
(1人部屋追加料金 20,000円)

8/7の朝食以外のお食事がつきます。

◎定員：35名 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

※お申し込みお問い合わせは協会事務局まで。

日次	月日	都市名(発/着)	時間	交通機関	摘要	宿泊地
1	8/7(日)	成田～広州～保山	09:50発 13:25着 15:50発 19:15着	NH923 広州(国内線乗換) CZ3477 保山	着後、 専用バスにて蘭都飯店へ	保山泊
2	8/8(月)	保山～福貢		専用バス	朝、福貢へ(約7~8H) 7校目小学校開校式に参加	昆明泊
3	8/9(火)	福貢～丙中洛～福貢	07:10発 07:39着	専用バス	朝、丙中洛へ(約4~5H) 6校目小学校開校式に参加	福貢泊
4	8/10(水)	福貢～保山～大理		専用バス	朝、大理へ(約9H)大理古城観光	大理泊
5	8/11(木)	大理～麗江		専用バス	朝、大理観光:大理～麗江 (約3.5H)	麗江泊
6	8/12(金)	麗江～昆明		国内線 MU5815orMU9452	午前、麗江観光:お昼、昆明へ移動。 協会設立5周年記念懇親会	麗江泊
7	8/13(土)	昆明		専用バス	朝食後、終日昆明観光:西山龍門、石林、華亭寺観光	昆明泊
8	8/14(日)	昆明～広州～成田	08:15発 10:00着 14:55発 20:00着	CZ3420 広州(乗換) NH604 成田着	朝食:ホテル お疲れ様でした!	

第2回 ～子どもたちの未来のために～ ネイチャーフェスティバル

※このロゴマークはフェスティバル実行委員会からご提供いただきました。感謝!
<http://www008.upp.so-net.ne.jp/kitasagami/nf/>

2005年4月30日、ゴールデンウィーク初めの土曜日、神奈川県川崎の新鶴見操車場跡地で開催された「第2回ネイチャーフェスティバル」に日本・雲南聯誼協会が参加・出展しました。

このフェスティバルはふるさとの森をつくり、川崎市民の水源地である上流部の森を再生することをテーマに、行政や企業の協力を得て開催する市民のイベントです。当日は快晴。風が強かったものの、来場者もたくさん訪れ、協会ボランティアスタッフは元気に声をだし、雲南のアピールと雑貨販売を行いました。当日のボランティアには雲南省からの留学生もいたため、来場者の方から雲南についての質問も多く、雲南省と協会の活動に対する関心の高さを感じることができました。



左から田中貞明さん、小山巖太さん、楊揚さん、頼楠さん

照りつける太陽と風の中、笑顔で最後まで頑張ってくれたボランティアの学生たち

チャリティーバザー(雲南雑貨) 売上げ合計 20,800円

★ 非常感謝! SpecialThanks ★

特に、フェスティバル参加に当たっての手続きやアドバイス、荷物運搬等で JR 総連の山下信二様、糸山敏和様、神立めぐみ様等の皆様には大変お世話になりました。改めて感謝申し上げます。当日の協会ボランティアの皆様も、都内各地から朝早く本当にご苦労様でした、謝謝!



「彩雲の南」に広告を掲載しませんか？

日本・雲南聯誼協会会員並びに関係者の方々に対して、「彩雲の南」誌上にて御社の広告を掲載し、大きなアピールをしてみませんか？ 広告費は会報制作、印刷、発送費になるとともに当協会の活動運営資金の大きなサポートとなります。ぜひ多くの方々・法人からのご協力をいただきたく存じます。

＜日本・雲南聯誼協会『彩雲の南』データ＞

- 発行部数 5000部
- 発行形態 5回/年 7月・9月・11月・2006年1月・2月(予定)
- 版型 A2つ折り(版型A3タブロイド版4頁)
- 印刷形態 4色
- 掲載料金 基本形 270mm×70mm(天地×左右) 35,000円
- 配布方法 無料で協会会員・協力者・中国関連旅行社等に配布



※広告掲載の詳細については当協会事務局までお問い合わせください。